

● 2013年（平成25年）1～3月

1 社会・治安情勢

(1) 1月23日に行われた下院議会選挙当日、一部の投票所周辺において、喧嘩・破壊行為46件が発生した。地域別では、アンマンでは発砲事案1件を含む6件、中部地域8件、北部地域10件、南部地域15件、アカバ3件、ベドウィン地域4件。

また、1月23日から29日の間に、32件の暴力を伴う抗議行動が発生した。23日以降発生した抗議行動の殆どは選挙結果に対する抗議である。

(2) 2月22日、ムスリム同胞団など約2000人が、アンマンのダウンタウンにおいて、議会の解散を求めて行進を行った。

(3) 労働者によるデモ（2月18日付ラーイ紙）

ア 2012年にヨルダン国内で発生した労働者によるデモは901件（2011年は829件）

イ うち、公務員によるデモは449件（全体の49.8%）で、主に給料の引き上げ要求であった。

ウ 給料が月額500JD以下の者が労働者全体の89.4%を占める。月額300JD以下の労働者は全体の44.6%に上る。

(4) 昨年、ヨルダン国内で20回以上地震が発生し、規模はすべてマグニチュード4未満、発生した地域はほとんどがアカバ及びヨルダンの南東部であった。

(5) 邦人被害事案

2月15日午前7時から午後9時の間、アンマンのアブドゥーン地区在住の邦人アパートに空き巣が入り、ラップトップ・コンピュータ、電子辞書、SDカード等を盗まれた。

2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 2月25日、ヨルダン税関は、南部のアカバ県においてザルカ県の自由貿易地区に向かっていて車両コンテナから、隣国に密輸される予定であった軍事用双眼鏡15台、狩猟用ライフル6丁、その他軍事機器軍事用機器を押収した。

(2) 3月12日、ヨルダン当局は、国内（場所不明）においてヨルダン国内向けに大麻草栽培を行っていた2人を逮捕し、畑から近年最大の押収量である2.5トン的大麻草を押収した。

(3) 3月18日、ヨルダン当局は、イラクとの国境において、イラクからヨルダンを通して他国（不明）へ密輸しようとしたヘロイン52キロを押収した。

密輸量としては過去3年間で最大。

3 テロ・爆弾事件発生状況

なし。

4 誘拐・脅迫事件発生情報

なし。

5 日本企業の安全に関わる諸問題

なし。

(了)